

い 願 っ て お 納 税 と さ る ふ

ふるさと珠洲市 サポーターを 募集しています。

平成20年度からスタートした「ふるさと納税制度」。皆様からお寄せいただきました。ご寄附は、平成26年度は60件、4,094,031円、平成20年度からの分を含みますと3,100件、30,986,932円に上りました。誠にありがとうございます。

いただきましたご寄附については、国立公園特別地域に指定されている美しい木ノ浦海岸に面した観光交流拠点施設「木ノ浦ビレッジ」の整備や、北陸新幹線金沢

手続きが簡素化、 返礼品拡充や 宿泊優待も！



能登町では今年度より、申込みから決済まで一括して手続きが行えるよう、インターネット申込みやクレジット決済を導入いたしました。これにより、自宅のパソコンから気軽に手続きが可能となり、現在、昨年度の実績を大きく超えるご寄附をいただいております。

また、ご寄附いただいた方への返礼品として、寄附金額に応じて町の特産品をお送りさせていただきます。紅ズワイガニや能登牛、お米、日本酒など自慢の特産品を産地直送でお届けいたします。

開業に合わせた国民宿舎のとし荘のリニューアル、陶工の皆さんの作品を展示販売する珠洲焼館のリニューアル、子どもの医療費の助成、子育て家庭の保護者や児童が気軽に集い交流ができ、子育てに関する相談や情報の提供等を行う子育て支援センターの移転・整備など、多くの事業に活用させていただきました。

珠洲市では「美しい里山里海の自然環境の保全」と「子どもからお年寄りまでが元気で暮らせる住みよいまちづくり」を進めてまいります。珠洲で生まれ育ち、学び、そして今は離れた地域にお住まいの皆様、珠洲を応援していただける皆様、ぜひ「ふるさと納税制度」を活用して珠洲市を応援してください。皆様からの応援を心からお待ちしております。

さらに、新たな取組みとして、1万円以上ご寄附された方に「のっとりんバスポート」を贈呈させていただきます。このバスポートをご持参いただきました町内の宿泊施設に宿泊された場合、お一人様3,000円引きとなる大変お得な制度です。1カードにつき4名様分まで割引が可能です。(2回まで、平日のみ利用可能)ふるさと納税で、お得に能登観光を楽しみませんか？

能登町にはまだまだ守り続けていかなければならない大切なものがあります。能登町出身者や町に縁がある親類、ご友人などにも声をかけていただき、皆さんの大好きな「能登町」を応援してください。 ※ふるさと納税に関するお問合せはお気軽に下記までお問合せください。

■〒927-0492 石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1
能登町役場ふるさと振興課
Tel 0768-62-8532 Fax 0768-62-4506

■〒927-1295 珠洲市役所総務課ふるさと納税担当
(住所記載不要)
Tel 0768-82-7711 Fax 0768-82-5685

こらむ アイデンティティ 28 能登思慕ーザ・スリイー

素朴でもてなしのあや術冴える輪島朝市
奥能登で全国的知られていると言えは輪島朝市である。千葉勝浦や岐阜高山と並んで日本三大朝市に数えられる。伝承によれば、1000年も前から近隣の人たちが海の幸山の幸を物々交換し情報を交わす場として続き、加賀藩統治の頃は各所で日を定めて市が立ち暮らした支えと潤いの機会になっていた。現在は輪島のほかに珠洲飯田の「二七の市」だけが残り、輪島の朝市が毎日立つようになったのは大正の初めの頃と推定される。

今日、360メートルの本町通り商店会には両脇にテナントを張り幅2メートルほどの小さな販売露店が約250軒も立ち並んでいる。輪島の朝は早く8時から正午まで開かれ、人出の賑わいは10時頃がピークである。私も何回か行ったが、判を押したように早いと品が揃って、遅いと安くなる。変わってきたのは、旅行者とりわけ外人客が増えた。露店はそれぞれ特徴と個性がある。店先にはその朝獲れた活きのいい鯛・鰯などの鮮魚、栄螺・鰻などの貝、ワカメ・岩海苔などの海藻類、海士町の女衆によるタコやホタテの手作り塩辛、鯖の糟漬、河豚の一夜干しなどの珍味類、干物などの魚の加工品、周辺農家から持ち寄る新鮮な野菜・穀類、果物、季節の草花、味噌・漬物など、そして作り酒・輪島塗・民芸品など季節ごとに多彩に出揃っている。

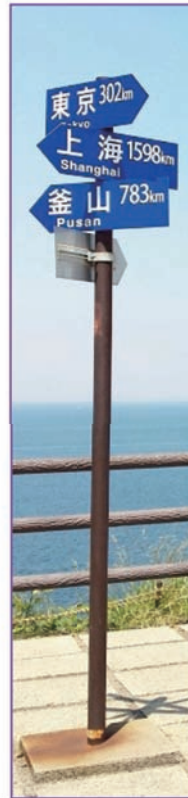
店主はいずれもお婆ちゃん。「能登のとこへ来」と言われるように能登女性パワーの典型を見るときに、人情味溢れるステージでもある。威勢よく「旦那さんー姉さんー買っついていって……と、干物の山を3つで2山の値段や、負けとくよ。」とばかり客を引き呼び込む。私も人ごみの中であれやこれやと問答をし、子どもの頃口にしたという(魚鱈)と今や愛用となった赤い汁椀を小温まりながら買ったのであった。(押上武文(府中市宝立町出身))

特別寄稿 (埼玉県川口市・斎藤忠義様)

奥能登・外浦街道を歩く① 禄剛崎～高屋新保

70歳以上の「歩く会」の仲間8人で奥能登外浦街道を禄剛崎から輪島まで歩くことになった。

平成27年5月26日(火)、羽田から能登空港まで飛び、相乗りジャンボタクシーで能登半島の北端の狼煙(のろし)まで移動。昼食を済ませてから歩き出した。



○道の駅・狼煙

珠洲市狼煙町、その昔、灯台が無かった頃、日本海に行く船に位置を教えるために狼煙をあげた所、そのまま地名になった。

○禄剛崎灯台

明治16年に作られや白亜の灯台。日本の灯台50選に選ばれている。東京から302km、上海まで1598km。

○岬自然歩道

県道28号線を歩く予定であったが、海岸線に沿って自然歩道が整備されていたのでそこを歩いた。

禄剛崎から高屋新保まで10.7km。

ただ、平地が少なく上り下りの激しい歩道で結構難渋した。しかし、岬からの海岸風景は素晴らしかった。

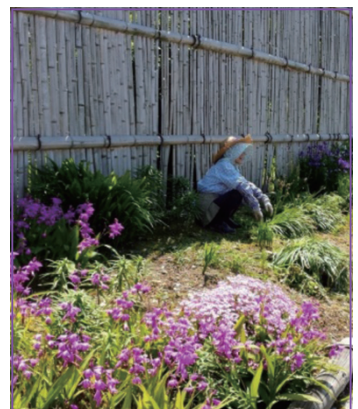
当日は快晴で波静かな日中で、日本海からの海風が誠にさわやかで、楽しく歩くことができた。

○川浦部落の間垣

山間をしばらく歩くと川浦地区の平地に出た。

日本海から吹き寄せる風は極めて強烈なので、民家の北側には風よけの間垣が作られていた。

今日は暖かい日差しがあり、お婆ちゃんが花壇の手入れをしていた。



○折戸漁港の舟屋

折戸漁港の後背地に長屋のような建物が10棟近く並んでいた。冬の日本海はとても漁ができるような天候ではないので、漁船はすべて舟屋に避難させるとのこと。

○シャク崎

県道はトンネルを通るが、自然歩道は半島の尾根を山越えする。100mに満たない高さではあるが柏や樺、小檜等が茂り鬱蒼としており、山登りをした気分になる。断崖の下を見ると足がすくむような風景である。



奥能登・外浦街道を歩く①
禄剛崎～
高屋新保

○木の浦海岸

能登半島でも屈指の海岸美を誇り、海岸一帯が**国定公園**になっている。木の浦健民休暇村、オートキャンプ場、海水浴場があり、夏は賑わうとのこと。

○高屋新保

木の浦海岸から再び山道を越え、千本樫を通過、珠州市高屋町まで歩き、初日の散策は終了
地方の街道歩きをすると宿までの移動に大変な不便を感じる。
今回も1日数本しかないバスを、**高屋新保→木の浦→珠州飯田**と繋いで、予約した**民宿「くにまつ」**に入った。
夕食は、民宿の主人が釣ってきた鯛をはじめとした海の幸がふんだんに出て、さすが能登の魚と感激しながら舌鼓を打った。



珠州市では、例年9月の最終日曜日ころに「岬自然歩道を歩こう大会」を開催しています。狼煙から木ノ浦までの約8キロのコースを子どもや年配者も大勢参加し、秋の風と香りを楽しんでいます。ゴールには美味しいおにぎりとお吸い物が準備され、昼食や特産品が当たる抽選会を堪能しています。来年「たより」でご案内しますので是非ご参加ください。

ふるさと会のご案内

◆第52回東京珠洲会総会・懇親会

●日時 11月8日(日)

●〈総会〉14時～〈懇親会〉14時30分～(17時閉会予定)

●場所 浅草ビューホテル 3階 祥雲の間
台東区西浅草3-17-11 電話03(3847)1111

●交通 東京メトロ銀座線 田原町駅(徒歩7分)

●つくばエクスプレス 浅草駅(徒歩1分)

●会費 男性 8,000円 女性 7,000円

●「お土産」も菓子

●「抽選会など」ふるさと味の詰め合わせなど

●「アトラクション」ササキホコさんふるさと歌謡、アントニオさまのバイオリン演奏など。DVD放映のとのお祭り」

●「参加お申込み先」

笠原英二会長 04-7152-6231

事務局 (株)ロータリー内(担当:内田)

電話03-3800512492

FAX03-3800512493

※至急、お申込みください!

◆飯田高校同窓会

●日時 平成28年5月21日(土)

●〈飯田高校同窓会東京支部総会〉

●場所 グランドアーク半蔵門

●お問合せ先 谷辰夫東京支部長 04(7185)1855

◆石川県人会

能登訪問旅行

●旅行日程 12月2日(水)3日(木)

●能登町柳田・あえのこと見学、のときんぐら宿泊予定

平成28年新年会・懇親会

1月24日(土)午後0時から

千代田区・ルポール麹町

全国大会 (5年毎に開催)

平成28年秋 金沢市内 500人規模

〔会員募集〕年会費(3,000円)

お申し込み 石川県人会事務局

電話03(6556)1414

FAX03(6556)8113

【日本橋・京橋まつり】能登キリコ3基のパレード

キリコパレードは午後0時30分ころからで、京橋から日本橋三越まで約2キロメートルのコースを練り歩きます。先頭は和服の集団、石川県

人会法被の集団に続いて約200人の担ぎ手でキリコが乱舞します。

※諸国往来市

いしかわ百万石 楽市楽座(京橋地区～物産展・食のブース)も同時開催します。

昨年(2014)の状況



【キリコパレード参加要領など】

- 開催日
平成27年10月25日(日)
- 集合時間・場所
・担ぎ手 10:30 京橋仮設テント
・和服 11:30 中央区の公共施設(別途ご案内)
・法被パレード 12:30 京橋パレード出発地点
- 服装
担ぎ手は、統一した法被(法被の下は白色シャツ)、白股引(ももひき)、法被、白股引、白地下足袋は無償で貸し出します。(飛入り不可)和服の方は着付けはご自分で(着付けの手伝いあり)。法被の方は随意的な服装で、幟、提灯などで行列参加。
- その他
キリコ担ぎ手希望の方は自己責任で(保険は主催者で加入あり)

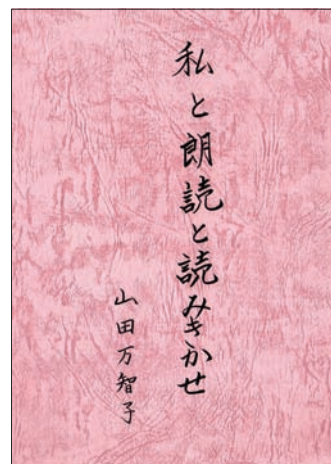
お問い合わせ先 東京で能登の祭りをやろう会事務局 (または当応援団 090-8876-4901 FAX 044-988-4901)
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-14-1-106 TEL:03-3989-1808 Email: matsuribaka@hotmail.com

「まれ」お疲れ様!

NHK朝ドラまれに出演、輪島言葉の指導に当たった塩山誠司さんらが9月28日石川県人会理事会懇親会に出席し、「まれの応援ありがとうございました。太鳳ちゃんはロケなどで、能登の風土、気風を受け止めてほんまの輪島の人になったがや。これからもよろしゅう」と挨拶しました。



梅学園大学非常勤講師などを勤められました。白梅学園大学で朗読に出会い、武蔵野市民芸術文化協会常任理事などを務め、朗読などの活動をされました。17年に及び活動をまとめたものです。



【出版の話題】 山田万智子さん「私と朗読と読みかせ」

今年5月、山田万智子さん(飯田高校3回生・武蔵野市在住)が「私と朗読と読みかせ」を出版しました。

山田さんは東京生まれですが、小学2年生の時に、父親が珠洲の昌樹寺の住職になり若山町に移住しました。高校を卒業し上京、日赤女子専門学校を卒業し東洋大学付属中高養護教諭、白

首都圏のふるさと行事

- 10月3日～12日/石川県アンテナショップ1周年イベント
いしかわ百万石物語・江戸本店
- 10月14日～20日/加賀百万石の味と技展
小田急百貨店藤沢店
- 10月14日～20日/珠洲物産展 小田急藤沢駅コンコース
- 10月17日(土)/東大ホームカミングデー 金沢笹寿司など販売
東京大学安田講堂前
- 10月23日(金)/石川県人祭 文京区・ホテル椿山荘
- 10月25日(日)/石川移住フェア 有楽町交通会館12階
- 11月7日・8日/OTAふれあいフェスタ 平和島競艇場
- 11月14日～21日/珠洲物産展 JR大宮駅コンコース

事務局から

北陸新幹線金沢開業、NHK朝ドラ「まれ」の放送開始から半年あまりになりますが、地元(石川)の盛り上がりは絶好調になっています。7.8月のすす塩田村来場者は前年の2倍以上になり塩が品切れになるなど嬉しい悲鳴が上がっています。輪島朝市の客も1.5倍、穴水町の観光施設訪問者も2倍になり、新幹線&まれ効果が如実に表れています。

「まれ」放送も終わり、来春の北海道新幹線開業の足音も次第に高くなってきました。「北陸新幹線も少し落ち着いてから」の声もあり人気の継続も期待されますが、これからの正念場になってきます。冬の「北陸の味覚AKB」～甘エビ、カニ、ブリ、「能登の味覚AKB」～アンコウ、カキ、ビーフ(能登牛)を一人一人の口コミで大いに宣伝しましょう。

〔東京奥能登応援団〕 代表/光真 章 副代表/下平 康次 事務局長/乙丸 秀次